

男子テニス 錦織選手、プロ19年に別れ 全米準V、ツアー12勝



男子シングルス1回戦でプレーする錦織選手

男子テニスでシングルス元世界ランキング4位の錦織選手(36)が現役引退した。「振り返ったとき、『やり切った』と胸を張って言える自分がある」と心境を語っていた。島根県出身。5歳でテニスを始め、13歳でアメリカ留学。ジャンプして高い打点から強打を放つ「エア・ケイ」を代名詞に、ツアー通算12度の優勝は男女を通じ日本歴代最多で、2014年全米オープンで準優勝。16年リオデジャネイロ五輪では、日本勢96年ぶりのメダルとなる銅を獲得した。

22年1月に股関節の手術を受けてツアーから遠ざかるなど近年は故障に苦しんだ。競技生活最後となった1日のジャパン・オープンが初戦敗退。「もうちょっといいプレーを見せたかった」と「天性の負けず嫌い」の一面を最後までみせた。

日本初アジアパラが開幕 愛知県名古屋市中心に、24日まで



開会式で入場行進する日本選手団

日本初開催となるアジアのパラスポーツの祭典、愛知・名古屋2026アジアパラ競技大会が18日、開幕した。名古屋市のパロマ瑞穂スタジアムでの開会式が行われ、天皇陛下が開会を宣言された。今月4日に閉幕したアジア競技大会に続き、45カ国・地域から約3000人の選手が参加。24日まで愛知、静岡県両県で計18競技を実施。日本は2018年ジャカルタ大会の198個を超えるメダルが期待される。

アジアパラ大会は、大分県で1975年に第1回が行われたフエスピック(極東・南太平洋障害者スポーツ大会)を継承。2010年に第1回大会を実施し、今大会は第5回となる。

選手宣誓する車いすテニスの小田凱人選手(中央左)とパラ陸上の前川楓選手(同右)

本紙面が日本スポーツ協会ホームページ内の「JSPOスポーツニュース」で見られます

日本スポーツ協会

検索



日本スポーツ協会ホームページTOPページ

PUBLISH[一覧はこちら]

JSPOスポーツニュース

で見たいニュースを見つけてね!

2026年10月19日発行



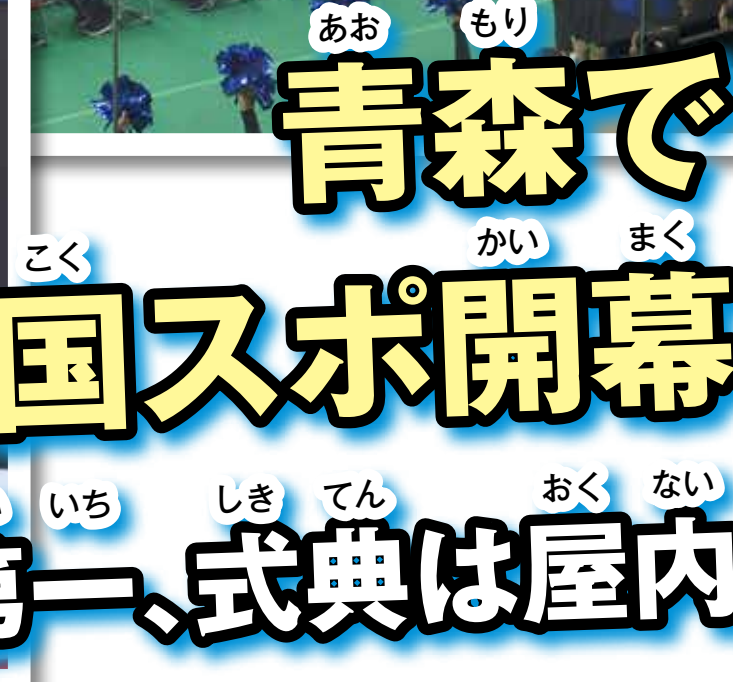
初めて屋内会場で開催された総合開会式



総合開会式であいさつされる天皇陛下と皇后さま



青森県平川市で開催されたウエイトリフティング女子



国民スポーツ大会(国スポ)の総合開会式が10日、青森市のマエダアリーナで行われた。青森県での大会開催は、1977年に前身の国民体育大会以来、49年ぶり。総合開会式はこれまで屋外で行われてきたが、選手第一の観点から初めて屋内で実施された。20日に閉幕。

大会会長を務める日本スポーツ協会の遠藤利明会長は「大きな変革の時を迎えている。持続可能な発展を遂げられるように着実に改革を進めていく」と未来像を示した。式典に出席された天皇陛下はあいさつで、「ここで生まれる感動が、人々がスポーツに親しみ、愛する心とあいまって未来への希望となつて翔け抜けていくことを期待します」と述べた。



JSPOスポーツニュース 第175号
2026年10月19日発行
(次回は2026年12月7日発行予定です)
JSPOニュースは、スポーツ振興くじの助成を受けて制作・配送しています。

企画: JSPO(公益財団法人 日本スポーツ協会)
https://www.japan-sports.or.jp/
監修: 時事通信社
〒104-0061 東京都中央区銀座5丁目15番8号 電話03(3524)6944

